|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(20)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | | |
| 2023年5月20日週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  救いの働きの中にいる産業人(使11:19) | △レムナント伝道学  レムナントのつらい時間  (創37:1-11) | | △核心/Remnant Day  6月学院福音化 | | △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちの  答えの奥義 – 神の国(使1:3) |
| □序論\_集中、没入、平安(味わう)  祈るとき、どこに集中するかが重要で、それよりさらに高い段階が没入だ。最後に平安の段階があって、この段階は単に味わうことだ。  1.3・9・3三位一体の神様がともにおられるので、救われた者は完ぺきに味わうことができて、御座の力を味わって時代を生かすことができる。  2.24・25・00平安に24しながら集中すれば、ものすごい答えを受ける。  3.O・U・Rこのとき、産業にただ、唯一性、再創造が来る。  W・I・Oいつもウィズ、インマヌエル、ワンネスするということだ。そうするうちに神様が与えられる祈りの課題が出てくる。これをメッセージと言う。そのとき、世の中を征服して生かすプラットフォーム、見張り台、アンテナとなる。これが祈りの中の祈りだ。  危機　神様が与えられた機会が私たちには危機に見える。  □本論  1.背景を知っている人は実際に味わって強大国に勝つ。  1)創37:1-11奴隷に行く前に背景を味わったヨセフ  2)出2:1-10(3:18)奴隷になっていたとき、契約を味わったヨケベデ  3)Iサム16:1-13この祈りをいつも味わって、特別な契約が伝えられると力が現れたダビデ  4)I列18:1-15すべての産業人は礼拝してものすごい神様の祝福を見つけ出すことができる。  5)ダニ1:8-9すべて危機なのに最高の機会であった。  6)使11:19危機の中で産業人が集まってアンティオキア教会を建てた初代教会  7)ロマ16:25-27私の福音と、世々にわたって隠されていたことと言ったパウロ  2.いつでも反対側を見なさい　問題 状況　反対側に隠された神様の驚くことを見ることができるべき  3.選択危機  1)使2:9-11マルコの屋上の間に集まった15か国から来た産業人が鍵だ  2)使11:19、12:1-25祈るとき、神様が主の使いを送って途方もないことを起こされた。  3)ロマ16:25-27これは隠されていて救われた者だけ見ることができる。  産業人は残りの人生を無条件、祈りに没入しなさい。この祝福を味わうのに24すれば、必ず25が来て、永遠の作品が残る。  □結論  1.今日を最高の機会にするのは祈りしかない。  2.問題、葛藤、危機を最高の機会にしなさい。  3.未来を祈りで最高にしなさい。 | □序論  1.朝-力を受けて、先を行く時間  2.昼-答えを受けて、すべてを受容、超越  3.夜-集中する深い時間  □本論  1.誰にでも-当然・必然・絶対  難しいことは誰にでもありえる当然のこと、必要で来たのだ。  1)人　2)事件　3)誤解(濡れ衣)で来る。それゆえ絶対を見つけるのだ。  2.更新の時間  1)強大国へ  2)奴隷、捕虜、属国、流浪の民-体験しなさいと送られた。更新すれば行かなくても良い。  3)神の国-結局、私たちにある神の国を成し遂げようとされること  3.答えの時間-証人  1)家系　2)国　3)世界を生かす証人として世の中を変化させる時間だ。  □結論\_味わう、待つ  最高を味わって待つことがレムナントの時刻表だ。RT７人、は誰も助ける者がいなかった。  △呼吸と祈りは生命線だ。これをいつも意識しなければならない。  △祈りと結論が出れば24 ・25・永遠になる。24平安にいつも味わえば本人にも確信が生まれて、他の人も分かるようになる25が来る。すると、訪ねてくる人に、また会わなくても良いメッセージを与える。永遠だ。 | | □序論\_神様が与えられる霊的エネルギーがあるべき   |  | | --- | | 霊的力がない霊的病気時代 | | 勉強ができる10%は霊的貧困、勉強が大変な50%は霊的葛藤、あきらめた40%は霊的混乱  うつ病、パニック障害、精神病が来るしかない。  脳に刻印されて、たましいの中に入り込んで、永遠の背景である地獄とつながるため |   レムナントが祈りを分からなければ、神様が私に与えられたタラントを見つけ出すことはできない。レムナントの時は少し霊的な力を受けても一生続く。  1課 祈り-一番重要  1.3・9・3(15の答え)味わうことが祈り。三位一体の神様が霊で働かれ、御座の祝福が私に答えとして来ることが神の国→時空超越、237を見る目が開かれ、私のいのちが生かされ、霊的な力を受けるようになり、空前絶後の答えが見える。他の人も分かるようになる。3時代の証人  2.ミッション-神の国のこと、ただ、地の果て、すると237の中に私に合うことが出てくる。そのとき、裏面契約、未来が見える。私たちの最後の背景は、再臨主キリストだ。  3.7大旅程が出てくる。これを味わうことが祈りだ。  △ゆっくり呼吸して、この祝福を受け入れて、考えながら祈れば脳が生かされる。この力を持って勉強しなければならない。  2課 赦し  1.赦しは、その人の器　　　2.福音は私も、他の人も赦すこと  3.赦しがないならば、多くの傷をやりとりするようになるが、傷は霊的ながんだ  4.サタンの罠にかからないように、悲しませる人を赦しなさい。無条件に祈りを始めなさい。根本的で霊的な力を育てなければならない。傷は本当に答えをたくさん受ければ癒やされる。  3課 内なる人  1.生活に出てくる。　2.からだに病気で現れる。　3.未来がさらに問題だ。  4.私たちは弱い土の器だが、この土の器に宝である福音を入れたから宝の器だ。内なる人が強くてこそ、あらゆる事を変えることができる。  4課 霊に属する者  1.幼い子どもが乳だけ飲むように、肉に属する者は霊的なことが分からない(Iコリ3章)  2.Ⅱコリ13:13祝祷  3.Trinity -三位一体の神様が私たちの中に臨んで、その中で生きていくことが霊に属する者だ。  □結論\_祈り  1.祈り24で私をプラットフォームにしなさい。レムナント7人はどんな状況でも祈りを味わった。  2.祈り25答え(神の国)が来る。そのとき、人を生かす光を照らす見張り台を建てることができる。  3.祈り00は御座と世界が通じるアンテナだ。  ※この三つを合わせたことがやぐらだ。最も良いやぐらは祈りだ。レムナントが作らなければならない最も大きい永遠のやぐらが祈りだ。 | | □序論  神の国はすべての伝道者の始まりと待つこと(使1:3)。そのことに挑戦。民と王、土地、そして、その土地を守る軍隊があってこそ国となる。三位一体の神様と神の国、天の軍勢が動員されて働きが起こる。  □本論\_三つの答え  1.御座の答え  1)三位一体の神様が力で働き  2)時空超越のこと  3)神の国とそのことが成り立つ  2.御座の237-始まり  1)使2:9-11 237の始まり  2)使3:1-12足の不自由な人をペテロが立て起こしたこと  3)使8:4-8、26-40、10:1-45サマリアの人。来ているエチオピアの宦官、コルネリウス、私たちの教会に来ている外国人  3.御座の世界化されることが5千種族だ  1)使9:15パウロを呼ばれた理由。大都市と強大国に5千種族が来ていて、本当の弟子がいる。彼らが福音化される日、その国々が祝福を受けるだろう。  2)使11:19これに気づいた人々がアンティオキア教会だ。  3)使13:1-4、16:6-10、19:1-7伝道からしたのでなく、聖霊の導き、人生のターニングポイント、マルコの屋上の間回復から  □結論\_散らされた弟子は祈りのやぐら、伝道のやぐらから作るべき |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(21)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | | | |
| 2023年5月21日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ（第21週）  神様のみことばと25の答え(ヘブ4:12-13) | | △聖日1部礼拝  生きたささげ物 - 霊的礼拝(ロマ12:1-3) | | △聖日2部礼拝/237宣教献身礼拝  237 の答えと神様の備え(ロマ16:25-27) | |
| □序論  神様のみことばが成就されるより、さらに大きい祝福はない。みことばが成就するのを見たことを25の答えと言う。みことばは、生きていて力がある。ヨセフが奴隷として売られてポティファルの家に行った。そこで神様のみことばが成就して、エレミヤが極限状況の中にいたとき、みことばが臨んだ。「再びエレミヤに次のような主のことばがあった。「地を造った主、それを形造って堅く立てた主、その名が主である方が言われる。『わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。』」このみことばが成就すると、エレミヤが力を受けた。  □本論  1.始まり-私を生かすべき  みことばは創造主なる神様の力だ。この力で私を生かすことが始まり  1)創1:1 「創造」神様のみことばを受けるとき、創造の働きが臨む。  2)創1:3 「光」このみことばは光を照らすみことばだ。  3)創1:27私のいのちの中に、神様のかたちの中に臨む。それゆえ、人が救われず神様を分からなければ、獣よりちょっと劣る。  4)創2:7このみことばが私のたましいの中に臨むようになる。  5)創2:18みことばが私の生活の中に現れるようになる。  △神様が信じなさいと与えられたので、信じるのだ。行うことができるのではない。  2.重要な時刻表  1)講壇-答え(未来)　講壇のみことばを聞く時に答えを見つければ、未来が見える。  2)集会-方向が見える。  3)祈りの手帳-道しるべ　祈りの手帳は集会メッセージを集めたものだが、道しるべになる。  4)区域-確認　区域メッセージは現場でする集いなので、現場で確認できる。  5)核心-整理　核心集会で一週間と来週に行くみことばが整理される。  3.現場-このみことばが現場につながって重要な作品が出てくる。  1) 「ネフィリムに勝つ作品」が出てくる。  2) 「世の中を生かす学問」になる。  3) 「世の中の癒やし」という答えが出てくる。  4)ただ・唯一性・再創造-このときから、学業、産業に、ただという答え、競争することもない唯一性の答え、他の人を生かすようになる再創造の答えが来る。  5)弟子(御座) -御座の祝福を味わって弟子とする働きが起こる。  □結論  1.5力-霊的な力、神様が与えられる知恵、霊肉とも健康で、光の経済、人材が生かされ、1千万弟子起こる門が開かれる。  2.70地域-少なくとも私たちの学業と産業が70地域に影響を与えるべきだ。  3.70弟子-そうすれば70弟子を立てるようになる。 | | □序論  1.神の子どもは、未来の心配をせずに、いる所で御座を動かす祈りで最高の祝福を味わいなさい。  2.生きたささげ物、霊的礼拝-現場で生きている実際の礼拝、実際の祈り生きて動く礼拝をささげに現場に行くのだ。これがとても重要だ。  1)ヨセフ　奴隷として連れて行かれるようになって、死ぬしかない状況で、礼拝をささげた。これが、すなわち霊的礼拝だ。  2)ダビデ 主が私の羊飼い、私の王、私の避け所、私の砦だと告白した。これが実際の祈りで、実際の礼拝だ。霊的礼拝だ。  3) 24神様の奥義である礼拝を味わったヘブ11章信仰の英雄  △明日から行く所で生きたささげ物をささげに行くのだ。霊的礼拝をささげに行くのだ。キャンプをしに、光を放ちに行くのだ。これを味わいなさいということだ。  3.神の国のことを最もよく味わったパウロのように、私たちも今、その契約を握ることができる。今から現場で始めなさい。なぜ霊的礼拝と言ったのか。困難の中にいる方々は、会社で、家で、現場で体験しなければならない。  □本論  1.何の背景もない状態で、私の中に霊的やぐらを建てなさい  1)三位一体の神様の働きを祈りで味わうこと-創造のみことば、救いの働き、力の働き  2)祈りが最も重要だということを知るようになった。  (1)神の国、時空超越、237福音運動　　(2)この祝福が私の中に  (3)空前絶後の答えである御座の祝福が来る。  3)土台になって世界福音化の大きな道になる過去、意味ある今日、保証された未来  2.全く持っていることがない状態で生活の中に7ミッションのやぐらを建てなさい。  1)神の国のこと　2)ただ　3)地の果て　4)私の237  5)裏面契約-このとき、神様が私に与えられた本物の祝福、光の経済回復する裏面契約が作られる。  6)未来が見える。  7)再臨の主として来られるキリスト  ※ 237、癒やし、サミットのやぐらを建てなさい。  3.どんな迫害の中でも神様が与えられた奥義のやぐらである未来のやぐらを建てなさい。  1)行く前に三位一体の神様が働き　2) 10の奥義　3) 10の土台  4) 5つの確信　5) 9つの流れ　6) 62生涯の答え  7)私たちの背景である御座  □結論  1.どこでもこの祝福を味わう24祈りのやぐら-プラットフォーム  2.25祈りのやぐら(神の国)-光を照らす見張り台  3.永遠の祈りのやぐら-神様と疎通して世界を生かすアンテナ | | 237答えが何か分かれば、神様が備えられたことが見える。これはすべてのことだ。これを知らなければ、みな間違える。  □序論\_契約を握る瞬間、天地開闢が起こる(237-5000種族の門を開けられる)  1.ヨハ9:1-3絶対不可能-盲目になったことは誰の罪でもない、神様のわざが現れるため  2.使13:5-12、16:16-18、19:8-20不治の病-パウロは悪霊につかれた者、偶像崇拝をして霊的に病気になった者だけ癒やした。  3.使17:1、18:4、19:8次世代、RT、TCK -会堂に入ってキリスト、礼拝と祈り、237と神の国を説明  →集中時間に天と地のすべての門が開かれる。  □本論\_神様の備え  1.御座の力  1) 7ミッション-私に臨んだ神の国、ただ、地の果て、私の237、裏面契約、未来、背景  2) 3・9・3の15の答えを無条件に味わいなさい。  3)カル、オリ、マル契約で要約できれば御座の力が臨む。  →一番最初に来る最も大きい答えが時空超越  2.地の力-237の門が開かれる  1) 237(権威) -実際の237が見える。237を動かす権威が与えられた。  2)ロマ16:1-2、3-4、23契約を握って伝達しただけなのに、主のしもべを助けて、祈って、献金しただけなのに、伝道者を助けただけなのに、世界化された。  3)ロマ16:25-27隠されていて、今。祈りで終わる。  3.237-5000種族生かす未来(次世代)の力  1) 5000種族が見える。来ている外国人のうちに5000種族から来た人々がいる。  2) TCK大切だ。  3)来ている多民族が天地開闢の働きを成し遂げる門になる。  □結論  1.Heavenly Power(エペ2:2) -空中の権威の支配者、その座を砕いてしまう。  2.Throne Power(黙8:3-5)-神様が与えられる御座の力を味わうことだ。皆さんの祈りがすべて入れられて、神様は全部みな答えられる。  3.Eternal Power(背景)-永遠のパワー。背景だ。  ※どの程度祈れば良いのか  使1:3 40日(答え)完全に答えが出てくる時まで  使2:1-18(未来)未来が確かに見える。237が見え始める。  使2:46-47毎日みことばの働きが起こる。  使11:19(12:1-25)苦しみが来たと思ったが、世界の門が開かれる。祈る時間に天の軍勢が送られて、すべての暗闇と敵を縛られる。  使27:24-25最後まで神様は皆さんとともに働かれる。 | |